

## 国民体育大会第39回東海ブロック大会 ホッケー競技

第1日目 試合戦評

第1試合

9:30～ Aコート 成年男子 岐阜県5-1(1-1)三重県

岐阜県のセンターパスにより試合が開始された。立ち上がりから岐阜県のペースで試合は進む。

1Q2分岐阜がPCを獲得するも三重#1松田の好セーブにより得点には至らない。4分三重がカウンターで左サイドからパスで攻め込み#9古里のリバースヒットで1-0と先制する。反撃に出たい岐阜は5分、8分とPCを獲得するも得点できない。その後何度も岐阜がチャンスを作るも三重の堅いDFにより得点には至らない。

2Q17分岐阜が右サイドからパスで崩し、PCを獲得。枠をとらえられず得点できない。岐阜は22分に右サイドから#10福田が切り込みキーパーの股下にリバースヒットを決め同点に追いつく。その後も岐阜の猛攻が続くが得点には至らず1-1で前半を終える。

3Q開始早々、岐阜がPCを連続して獲得するも得点には至らない。37分岐阜#5山田がPCでゴール左下にフリックシュートを決め2-1と勝ち越しに成功する。その後も愛知は立て続けにPCを獲得するも三重の堅いDFにより追加点をあげることができない。

4Q立ち上がり48分岐阜は#8田中→#13若松→#10福田のパス回しからチャンスを作るも三重#1松田の好セーブにより得点できない。岐阜51分#15杉下のリバースヒットからPSを獲得。#5山田がゴール左下に確実に決め追加点をあげる。57分岐阜はPCを獲得し#5山田が放ったフリックシュートはDFに当たるもゴールイン。岐阜は59分PSを獲得。#8田中が決め5-1とし岐阜が勝利し明日の決勝戦へコマを進めた。

第2試合

11:30～ Aコート 成年男子 静岡県0-7(0-3)愛知県

静岡県のセンターパスにより試合が開始された。

1Q開始から激しい攻防が続く、7分愛知県#7竹中がシュートを打つも、枠をとらえることができない。11分、愛知は#14山部→#12吉原→#16犬飼の素早いパス回しからシュートを打つも、#1織茂の好セーブにより、得点には至らない。13分、愛知がPCを獲得。#4松本がシュートを打つも、チャンスをもものにできない。対する静岡県はカウンターから攻め込むが、愛知の硬いDFにより攻め切れない。

2Q16分愛知#12吉原の早いリスタートからPC獲得。枠をとらえきれず、得点には至らない。22分愛知#11佐々木のシュートがPCでフリックシュートを決め、1-0と先制する。対する静岡は、#7宇佐美を中心に攻め込むが、チャンスを作ることができない。25分愛知#7宇佐美のドリブルからPCを獲得。#11佐々木のシュートがキーパーの股下に決まり、追加点をあげる。愛知は勢いに乗り、29分#11佐々木のセンタリングを#10若林がタッチシュートを決め、3-0で前半を終える。

3Q静岡の粘り強い守備から#7宇佐美がドリブルし、チャンスを作るも愛知#1新本の好セーブにより得点を奪えない。追加点をあげたい愛知は37分#14長澤の打ち込みからPCを獲得。#14長澤がシュートを放つも、静岡の厚い守備にシュートを阻まれる。追加点をあげることができない。45分終了間際に愛知がPCを獲得し、#4松本がシュートを決め、4-0とした。

4Q立ち上がり48分、愛知がPCを獲得し、#4松本がゴール右上にフリックシュートを決め、追加点をあげる。1点を取りたい静岡は、サークルにボールを持ち込むも、得点には繋がらない。その後も愛知ペースで進み54分、56分と立て続けに点を重ね、7-0で愛知が勝利した。

### 第3試合

13 : 30 ~ Aコート 成年女子 三重県0-2 (0-1) 愛知県

愛知県のセンターパスにより試合が開始された。

1Q開始から一進一退の攻防が繰り返された。5分愛知がパスカットからドリブルで切り込むも三重県の堅いDFによりシュートまで持ち込めない。9分愛知がセンタリングからタッチで合わせるも、三重#1北川の好セーブにより得点することができない。反撃に出たい三重は14分#14杉本が右からドリブルで切り込みシュートを放つもゴールを奪うことができない。

2Q17分愛知がPCを獲得するも得点には繋がらない。その後も愛知がドリブルを中心に攻め込むも決定的なチャンスを作れない。三重もFWへボールを繋ごうと前へパスをするが、繋ぐことができない。試合が動いたのは、28分愛知#2廣瀬がサークルトップから豪快なリバースヒットをキーパーの頭上に決め待望の先制点をあげ1-0で前半を終える。

3Q立ち上がりは両者激しい攻防が行われる。三重はロングパスで攻めあがるも愛知#1山村を中心とする堅い守りによりサークルインできない。42分愛知#2廣瀬が右サイドから切り込みシュートを放つも得点ならず。両者得点を得られずに終える。

4Q立ち上がり三重は猛攻に出るもシュートまで持ち込むことができない。一方、愛知も49分右サイドから回り込み左でタッチするも、三重#1北川の好セーブにより追加点は生まれない。50分愛知#15澤がドリブルで突破しリバースシュートを放つもゴール上に外れる。60分愛知は#8小出から#11小澤へパス、キーパーをかわし倒れこみながらシュートを決め2-0とし試合を決定づける1点をあげた。そのまま愛知が勝利し明日の決勝戦へコマを進めた。

### 第4試合

15 : 30 ~ Aコート 成年女子 静岡県0-14 (0-6) 岐阜県

静岡県のセンターパスにより試合が開始された。

1Q開始直後岐阜県#11八木がシュートを打つも、枠をとらえられず、点には繋がらない。岐阜は何度もチャンスを作るも、静岡の堅いDFを崩すことができない。11分岐阜#12佐守のパスから#7石川がシュートを決め、1-0とする。15分岐阜が、立て続けにPCを獲得するも追加点をあげることができない。

2Q開始直後岐阜県が右サイドから早いドリブルとパスで崩し、#14早戸がシュートを決め、追加点をあげる。勢いに乗った岐阜県は、19分、20分と立て続けにシュートを決め4-0と突き放す。25分連続してPCを獲得。#2小川からのボールに、#9小沢が合わせ、見事なタッチが決まる。静岡は必死の守りを見せ、岐阜県の猛攻を遮り、6-0で前半を終える。

3Q31分岐阜がPCを獲得するも、静岡県の堅いDFにより得点に至らない。その後も、岐阜の猛攻は止まらず、35分、39分と立て続けにPCを獲得し決め、8-0とリードを広げる。1点が欲しい静岡はサークルにボールを持ち込むも、岐阜県の組織的なDFを崩すことができない。

4Q岐阜県のペースで試合は進み、立て続けに得点を重ね点差を広げる。対する静岡は、細かくパスを繋ぎ攻め込むも、シュートを打つことができない。51分静岡県は懸命のDFをするもPSを取られ失点する。岐阜県の怒涛の攻撃により14-0で岐阜県が圧勝し、明日の決勝にコマを進めた。

## 第2日目 試合戦評

### 第5試合

10:00～ Aコート 成年男子 岐阜県2-2(1-0)愛知県 SO (2-4)

岐阜県のセンターパスにより試合が開始された。

1Q 立ち上がり3分岐阜#8田中のドリブルによりPCを獲得。#5山田がフリックシュートを放つも愛知県#1新本の好セーブによりゴールを奪うことができない。岐阜のペースで試合は進む。8分岐阜#15杉下、#13若松が右サイドからパスで崩しサイドPCを獲得。愛知の堅いDFにより得点には至らない。試合が動いたのは13分、岐阜がPCからPSを獲得。#5山田が落ちて決めて、待望の先制点をあげる。

2Q 1Q同様、岐阜優位に試合が進む。追いつきたい愛知は21分、右からの打ち込みによりチャンスを作るも、岐阜のDFを崩すことができない。24分岐阜がPCを獲得するも、枠をとることができない。愛知もスクープボールから大きく展開し、得点を狙うもなかなかサークルインできない。終了間際、岐阜はPCを獲得するも、愛知の堅い守りの前に追加点をあげられない。岐阜が1-0でリードし前半を折り返す。

3Q 開始直後、愛知#15犬飼から#9井島にパスが通り、相手の反則を誘い、PSを獲得し、決定的なチャンスを作る。#11佐々木が左上に確実に決め、同点に追いつく。勢いに乗った愛知は、32分にPCを獲得。#11佐々木が放ったフリックシュートが決まり、2-1と勝ち越しに成功。その後も、35分愛知がPCを獲得しチャンスを作るも、岐阜の#1吉川の好セーブにより追加点をあげることはできない。

4Q 1点が欲しい岐阜は48分にPCを獲得するが愛知の体を張ったDFにシュートを阻まれ得点できない。56分岐阜の打ち込みからPCを獲得。#5山田が右下にフリックシュートを豪快に決め、試合は振り出しに戻る。終了間際、岐阜が右からの早い攻撃から中へ打ち込むが合わせることができず2-2のためSO戦に突入する。

SO戦 愛知GK#18千原の好セーブにより、4-2で愛知が勝利した。

### 第6試合

12:00～ Aコート 成年女子 岐阜県16-0(8-0)愛知県

岐阜県のセンターパスにより試合が開始された。

1Q 開始早々、#10深野が右からドリブルで切り込み、PCを獲得。#2小川が落ちて相手をおかし、右下に決め、先制点を獲得。その後も岐阜の猛攻が続き、7分#15上園がリバーシットを決め、追加点を奪う。反撃に出たい愛知は、右サイドでパスを回し、攻め込むが、岐阜の堅いDFを崩せずサークルインできない。その後岐阜が何度もチャンスを作るも、愛知#1山村の好セーブにより、得点には至らない。13分岐阜#14早戸の打ち込みからPCを獲得#11八木が右下に確実にシュートを決め、3-0とリードを広げる。

2Q 19分#2小川が中央へドリブルで切り込み、リバーシットを打ち4-0と追加点をあげる。勢いに乗る岐阜は、その後も攻撃の手を緩めず、22分にも#9小沢が点を決める。25分岐阜がPCを獲得し、チャンスを作るも、愛知#2廣瀬のDFにより得点とはならない。27分岐阜が右からの回り込みに#4一谷奈が合わせ、5-0と愛知を突き放す。その後も岐阜は得点を重ね、8-0で前半を折り返す。

3Q 後半に入っても岐阜の勢いは止まらず、32分、33分と#9小沢、#7石川は立て続けに得点し、主導権を渡さない。37分、42分、43分岐阜は怒涛の攻撃を仕掛け12-0と点差を広げる。1点欲しい愛知はロングボールで相手陣地に攻め込むが、岐阜のDFを崩すことができない。終了間際、岐阜はPCから#13茅田が決め14-0とする。

4Q 岐阜のペースで試合は進む。愛知の早いリスタートから#6丹羽に繋がり攻めるが、岐阜のDFを前にシュートを打たせてもらえない。50分、岐阜#16立岩が#15上園にパスをして、

キーパーの位置を確認しながら確実にシュートを決め、15-0とする。対する愛知は、58分高い位置でプレスをかけボールを奪いチャンスを作るも、岐阜のDFによりサークルインできない。終了間際、岐阜が右から攻め込み、リバウンドを#11八木が落ち着いて決め16-0と圧勝した。